

自転車利用実態定点調査報告

平成27年3月

(一財)日本自転車普及協会

調査目的 自転車は車道左側走行が原則であるが、実際の自転車の走行状況の実態を調査し、その状況の問題点を探り一般に公開することで、望ましい走行空間の再考資料としていただくことを目的に行う。

調査日時 平成27年3月12日
[午前]7:50~8:40

調査場所 ・ 都立〇〇高校(共学)
概要 ・ 調査対象(高校生の自転車通学実態)

調査事項 走行空間調査(車道、歩道)と危険走行調査

自転車利用実態定点調査票

| No. | 走行空間 | | | 車種 | 路次 | 危険走行行為 | | | |
|-----|------|----|-----|----|----|--------|------|------|------|
| | 車道 | 歩道 | その他 | | | 左側走行 | 歩道走行 | 歩道横断 | 歩道横断 |
| 1 | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | |

| | |
|-------|------------------|
| 調査日時: | 平成 27 年 3 月 12 日 |
| 調査場所: | 都立〇〇高校 |
| 調査時間: | 7:50~8:40 |

<調査票>

[コメント]

◎走行空間においては、歩道走行率が、99%であり、左側車道走行率は、1%の結果であった。

◎危険運転行為は、片手運転(16件)・カバン背負い(15件)・ハンドルに荷物/過積載(各8件)・二人乗り(3件)・肩に荷物/並列運転(各2件)の順となっている。

【総合】

今回の調査は、引き続き、高校生の自転車通学の実態を調査したものであり、一般の人と比較して高校生が自転車のルール・マナーを遵守して利用しているかの判断基準となりうるものである。

同校の生徒においては、歩道通行者が主体であったが、極一部の生徒が左側通行をしていた。

なお、歩道通行者の一部(50名程度/歩道通行者214名中の24%)は、自転車を押し歩きながら登校していた。

自転車乗用者として、歩道通行における歩行者への配慮が感じられる。

校門前に緩やかな勾配があるため直前での立ち漕ぎが多かった。

(基本的に立ち漕ぎは、危険運転行為に該当するが、現況から止む無しと判断して、今回は、除外する)

しかし、カバン背負い及び過積載の生徒の一部は、同勾配通過時にカーブを行っているため、転倒する危険性が高まるので、極力避けるか、一時的に自転車から下車する等の行動が望ましい。

因みに、同校での自転車通学の割合は、全校生徒(総数550人)の7割程度である。

なお、調査当日は、3月初旬に3年生が卒業式を迎えていたため、1・2年生のみが対象であった。

校内には、駐輪場が1ヶ所整備(総収容台数400台)されていた。

なお、校門直前での左右や後方確認をしている生徒は、皆無であった。

同校の登校時間(8時35分)直前5分前後には、多数の生徒が校門を目指す状況となっていた。

今回、自転車通学用の校門は、1箇所だけ存在していた。

そのため、生徒は、左右方向から校門を目指す状況だが、圧倒的に左側からの生徒が多かった。

理由は、特にないとのことである。

また、同校での自転車通学の条件は、特になく、車種制限についても、特に行われておらず、スポーツ車や小径車等で通学している生徒もいた。

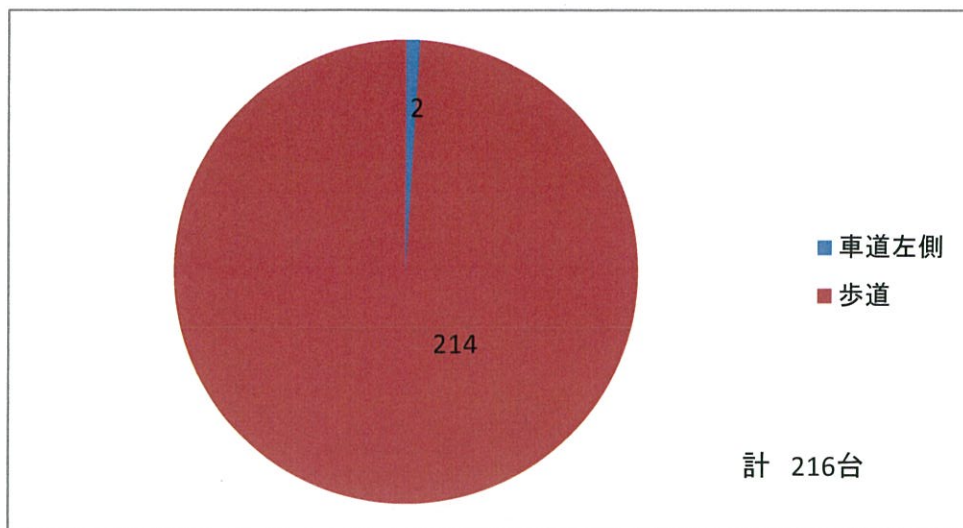
因みに、同校では、教諭による自転車通学の指導は、特に行われていなかったが、交通安全啓発の一環として、年に1回、自転車安全教室を開催しているとのことである。



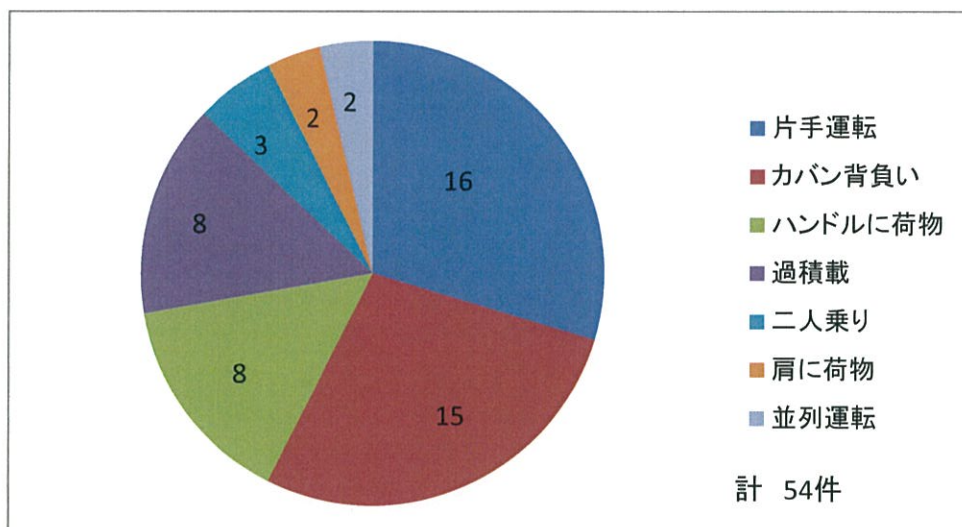
自転車駐輪場(手前側)



自転車駐輪場(内部)



走行空間



危険運転行為

最寄図

